

※内は、ロットNo.表示位置を示します。

■施工される方へのお願い

- 取扱説明書は、必ず施主様へお渡しください。
- 本説明書で使われているマークには以下のような意味があります。

▲注意 …取付けを誤った場合に、使用者が中程度の傷害・軽傷を負う危険または物的損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

▲注意

※製品破損による人への被害・物的損害が想定されますので、下記事項をお守りください。

■設置条件

- それぞれの地域に対応したテラスをお選びください。
一般地域600タイプ→耐えられる積雪量の目安20cm相当 [600N/m² (61.2kg/m²)]
一般地域1500タイプ→耐えられる積雪量の目安50cm相当 [1500N/m² (153.0kg/m²)]
一般地域3000タイプ→耐えられる積雪量の目安100cm相当 [3000N/m² (305.9kg/m²)]
- 本製品は、タイプ・サイズごとに設置可能な階数が決まっています。下記の表に従って取り付けてください。

サンクテラスRタイプ 上止めタイプ	1階	2階	3階
3・4尺	○	○	関東圏のみ○
5・6尺	○	○	×
7~10尺	○	×	×

- 柱の移動は、当社指定範囲内にしてください。
- 母屋の屋根からの雪が直接落ちない場所に設置してください。落雪により製品が破損するおそれがあります。
- 風当たりの強いところでは風が抜けなくなりますので、テラスの周囲を囲わないでください。
- 崖っぷちなどの高低差のあるところには設置しないでください。

■躯体への固定

- タッピンネジは柱・間柱・胴差し等の構造材に必ず止めてください。躯体位置が分からない場合、および躯体が強度保持できない場合は取付けしないでください。
- 躯体が経年変化などで損傷が著しい場合は、施主様と打ち合わせをし、必要に応じて補強してから取付けてください。
- プラグ類を使用して、モルタル部分だけで固定することは非常に危険ですから絶対に行なわないでください。
- タッピンネジの下穴には、指定より太いドリルを使用しないでください。

■部材の固定

- 組立てネジ・ボルトは必ず指定のものを使用してください。また、使用中ゆるまないように締め付けてください。

■施工時の足場について

- 施工時は必ず足場を設け、転落などの危険がないようにしてください。

■基礎について

- 基礎は当社指定寸法以上にしてください。
- 海砂は水洗いしたものを使用してください。アルミが腐食するおそれがあります。
- 施工前に調査を行ない、地下埋設物(給排水管など)に影響をおよぼさないようにしてください。
- 寒冷地では凍上線より下まで柱を埋め込んでください。凍上により浮上するおそれがあります。
- 柱を基礎で固定する場合には水抜きできるよう、柱基礎に必ずぐり石を敷き、柱と基礎の付け根に水抜き穴(φ6)をあけてください。柱内部にたまった水が凍結膨張し、柱が破損するおそれがあります。
- 養生期間は十分(4日~1週間以上)にとり、その間は、重たいものをのせたり、振動を与えたりしないよう指示してください。

■パネルについて

- 屋根パネルは当社指定品をご使用ください。
- 屋根の取付けは垂木へののみこみが左右均等になるようにしてください。パネルが強風により、飛散するおそれがあります。

■施工上について

- 施工は専門業者が行なってください。
- みだりに改造・変更をしないでください。
- 前枠の内観右側にブランドラベル(商品名シール)が張ってあります。間口切り詰めをする際は、ブランドラベル(商品名シール)がなくならないようにしてください。
- 当社指定の付属品以外は取付けしないでください。

※製品腐食のおそれがありますので下記事項を厳守してください。

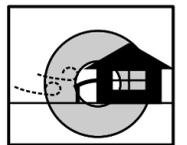
■絶縁処理

- アルミ形材が亜鉛・ステンレス以外の金属と接触するときは、絶縁処理をしてください。

※水漏れのおそれがありますので下記事項を厳守してください。

■シーリングについて

- シーリングは指定個所に必ず行なってください。
- 外壁の上から部材を取付ける場合は、シーリング材を下穴に充てんしてからネジ止めしてください。



■施工上のお願い

- 水平・垂直は、水準器などで正確に出してください。

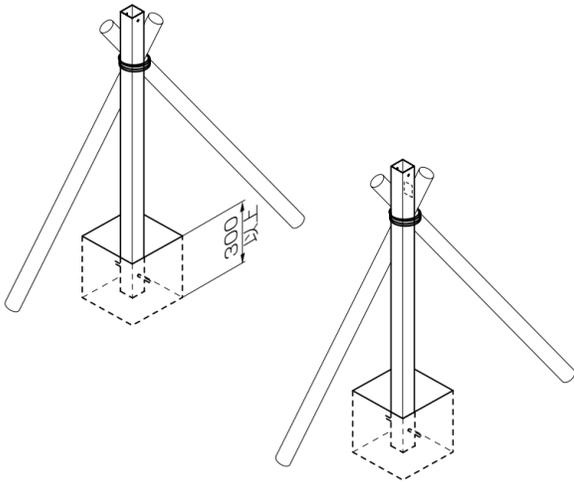
2 柱の位置決め

<柱を基礎で固定する場合>

- ① 柱埋込み位置決定
- ② 柱の仮固定

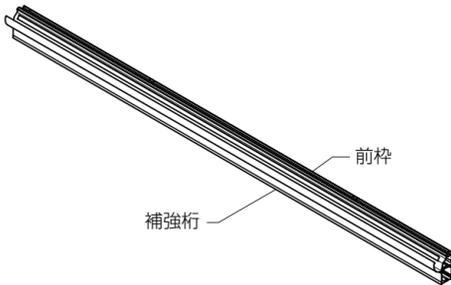
<造り付けバルコニーの場合>

- ① 柱キャップの取付け
- ② 柱壁付用固定部品の取付け
- ③ 柱の仮止め
- ④ 柱の固定



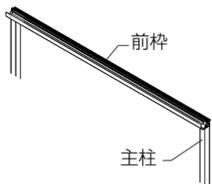
3 前枠-補強桁の取付け

(600タイプ、3.0間通し)
(1500タイプ、2.5間通し)
(3000タイプの場合)



4 柱-前枠・補強桁の取付け

- ① 柱固定金具と前枠の固定
- ② 柱固定金具と柱の固定

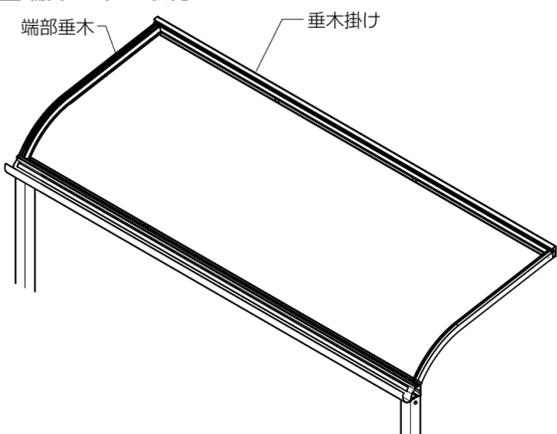


▲ 注意

● 前枠の内観右側にブランドラベル(商品名シール)が張ってあります。間口切り詰めをする際には、ブランドラベル(商品名シール)が残るように切り詰めてください。

5 端部垂木の取付け

端部垂木 垂木掛け



2 柱の位置決め

<柱を基礎で固定する場合>

- ※注意ラベルが必ず内側にくるように設置してください。
- ① 柱埋込み位置を出し、基礎穴を掘ります。柱の位置は右図と9Pの納まり図を参考に決めてください。
 - ② 柱が倒れないように仮固定してください。

▲ 注意

● 桁仕様で施工する場合は、桁の分だけ柱を深く埋め込むか、柱を切断してください。

<柱を造り付けバルコニーに固定する場合>

- ※注意ラベルが必ず内側にくるように設置してください。
- ① 柱の下部に柱キャップを図のように取付けてください。
 - ② 部品の取付け
躯体に柱壁付用固定部品を取付けます。

▲ 注意

● 柱壁付用固定部品は必ず、柱・間柱などの構造材に固定してください。
● 躯体位置が分からない場合および躯体が強度保持できない場合は取付けしないでください。

※固定部品の間は600mm以上あけてください。

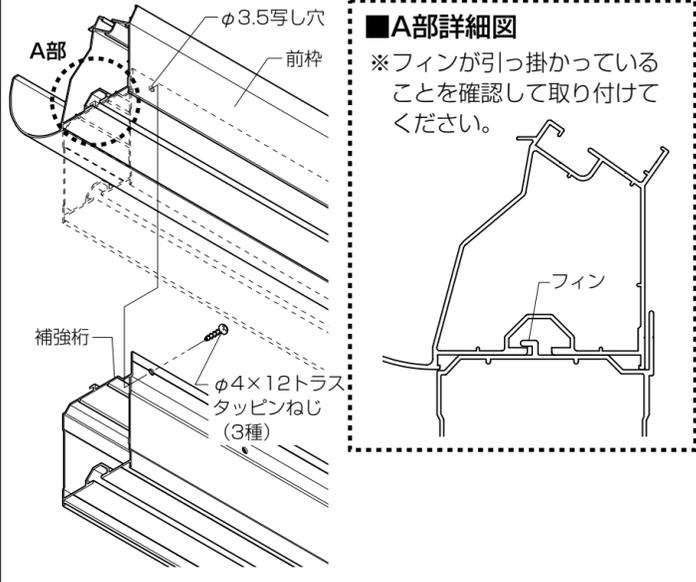
- ③ 柱の仮止め(垂直出し)
1. 柱に上側の部品固定穴をφ8(貫通穴)で加工してください。
2. 柱を上側の部品に取付け、垂直を出して、ネジで仮止めます。
- ④ 柱の固定
1. 下側の部品にあいている穴に合わせ、φ8(貫通穴)をあけます。
2. ボルトで柱を固定します。

▲ 注意

● 指定の個所に必ずシーリングしてください。

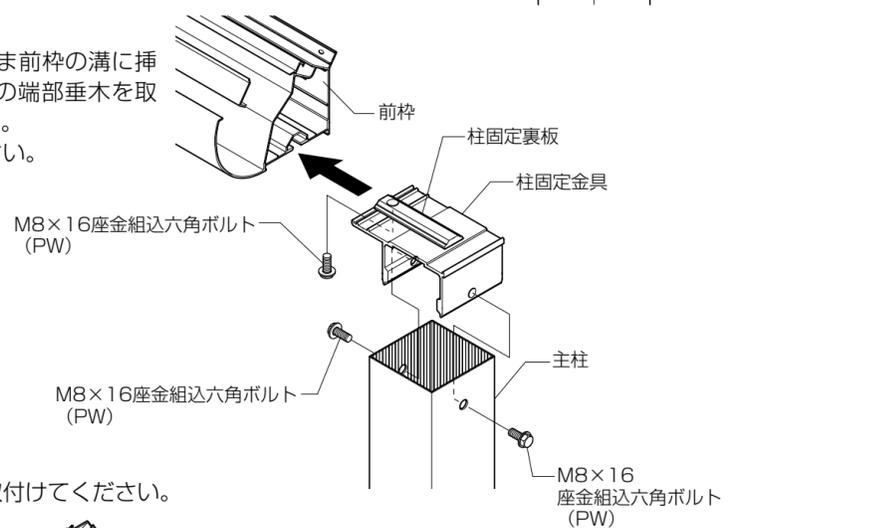
3 前枠-補強桁の取付け

- ① 前枠にφ3.5の写し穴をあけた後、前枠と補強桁をねじ止めしてください。



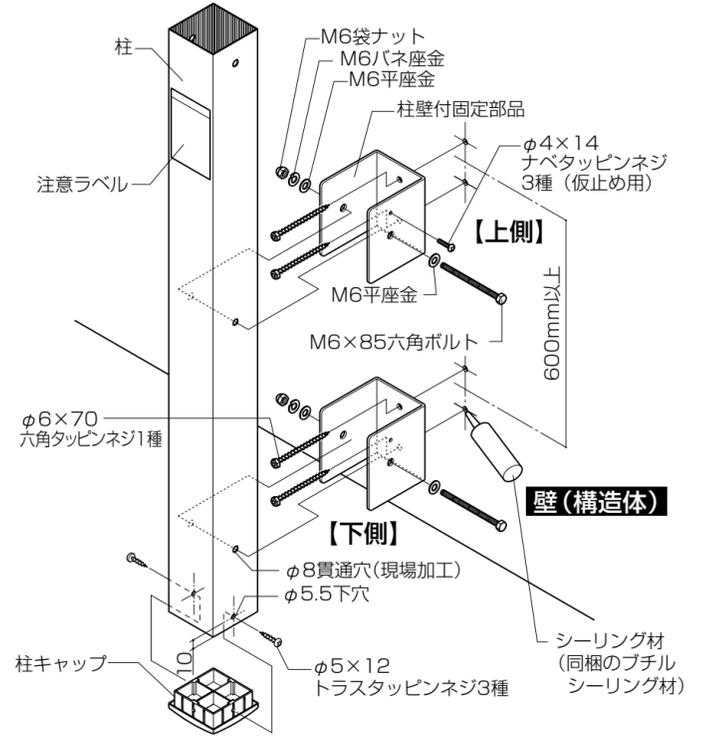
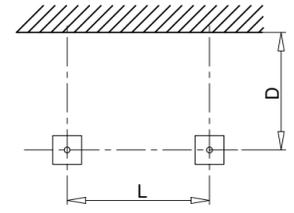
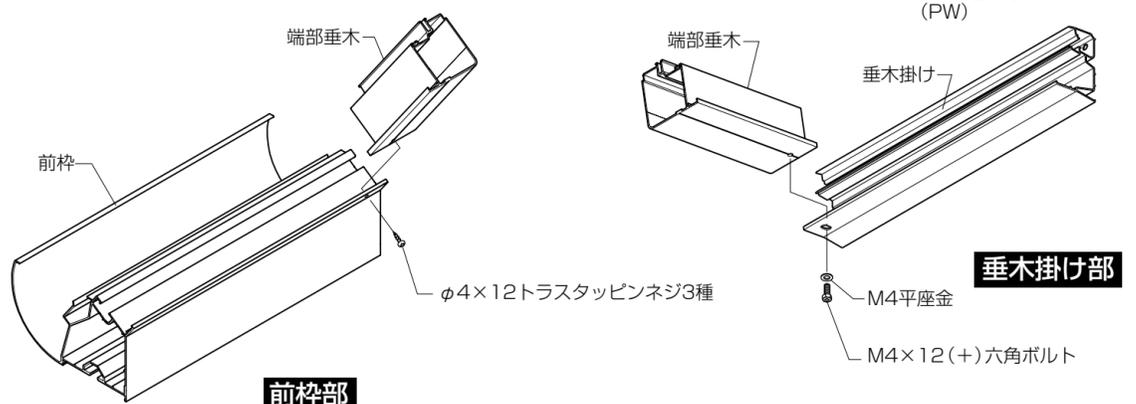
4 柱-前枠の取付け(補強桁なしの場合)

- ① 柱固定金具を柱固定裏板に引っ掛けのまま前枠の溝に挿入し、ボルトで仮固定してください。5の端部垂木を取付けた後、直角を出して固定してください。
- ② 柱固定金具を柱に差込み、固定してください。



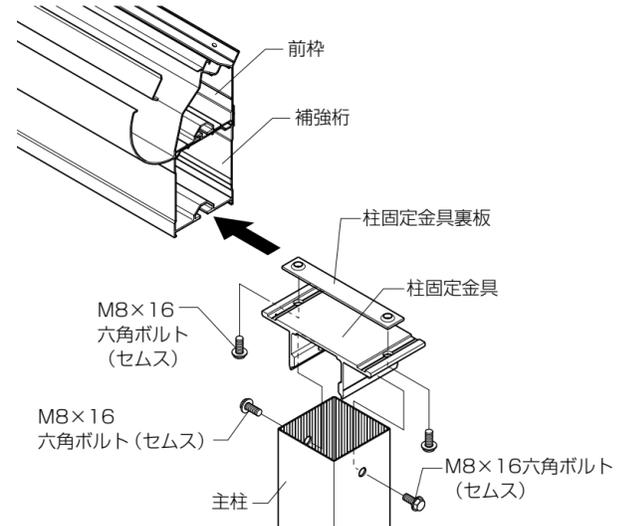
5 端部垂木の取付け

- ① 図のように端部垂木を前枠・垂木掛けに取付けてください。

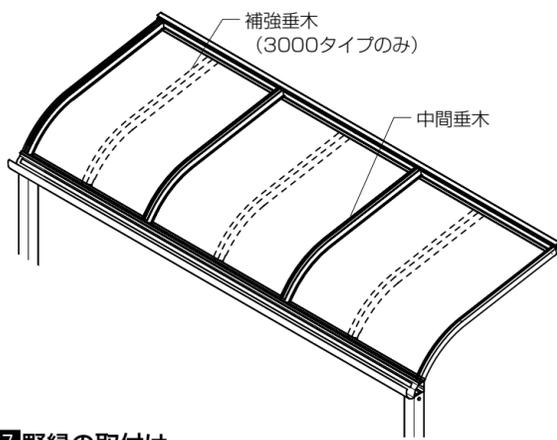


4 柱-前枠・補強桁の取付け(桁仕様の場合)

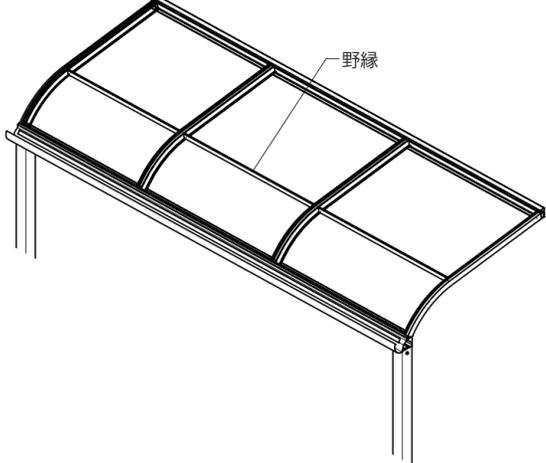
- ① 柱固定金具裏板を補強桁の溝に挿入し、柱固定金具とボルトで仮固定してください。5の端部垂木を取付けた後、直角を出して固定してください。
- ② 柱固定金具を柱に差込み、固定してください。



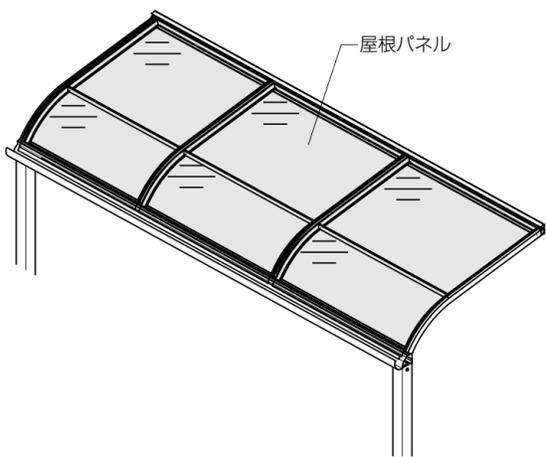
6 中間垂木・補強垂木の取付け



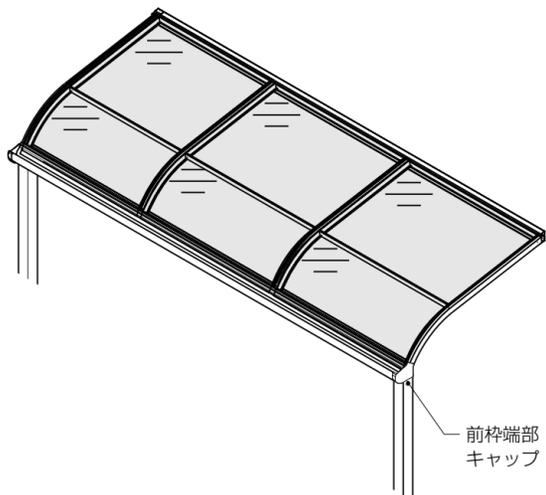
7 野縁の取付け



8 屋根パネルの取付け

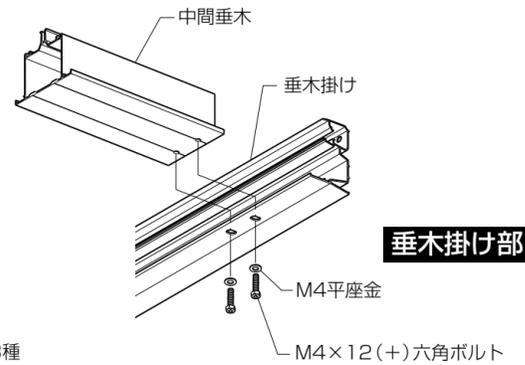
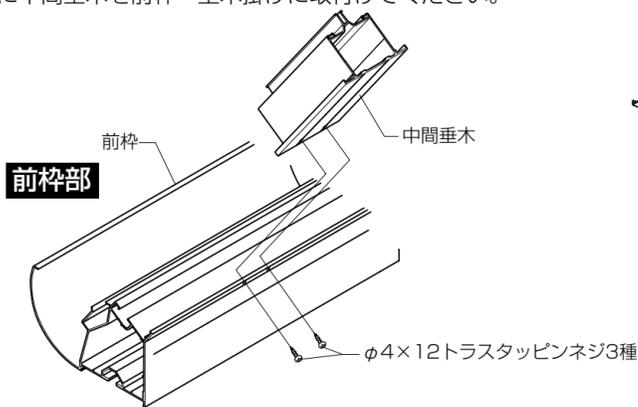


9 キャップの取付け



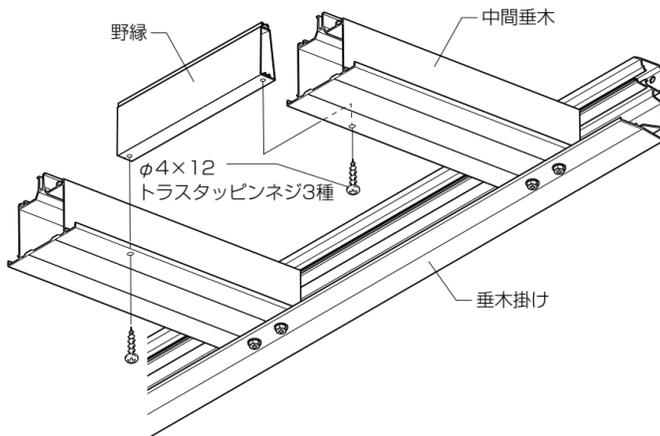
6 中間垂木・補強垂木の取付け

①図のように中間垂木を前桢・垂木掛けに取付けてください。



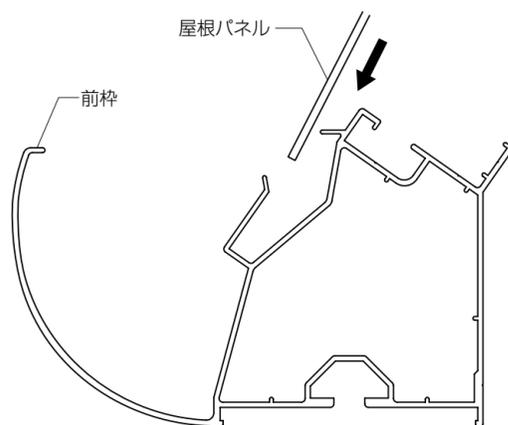
7 野縁の取付け

①真中のスパンから順に図のように野縁を垂木または端部垂木にネジ止めしてください。

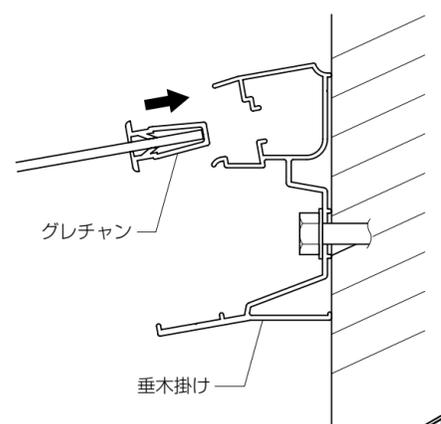


8 屋根パネルの取付け

①屋根パネルの取付け前に屋根パネルの養生シートをはがしてください。
②グレチャンを取付け、図のように垂木掛け、前桢パネル押え部に取付けてください。

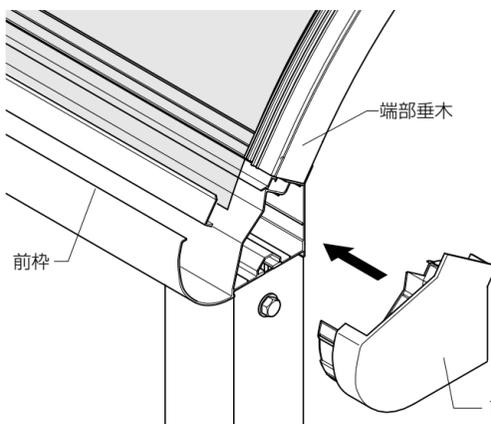


●補強垂木の取付け (3000タイプのみ)
補強垂木は中間垂木同様に前桢・垂木掛けに取り付けてください。
※補強垂木は中間垂木と交互に取り付けてください。



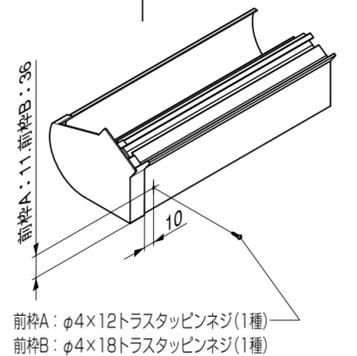
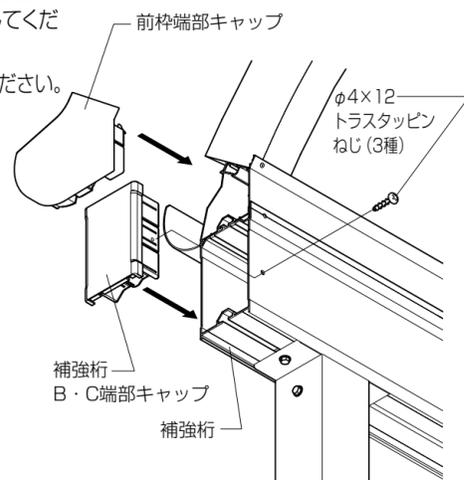
9 キャップの取付け

①前桢端部キャップにシーリングした後、補強桁 (補強桁付きの場合) と前桢に取付け、さらに前桢内部にシーリングしてください。
②図の位置にφ3.5の穴をあけてキャップをネジで固定してください。
※補強桁付きの場合、キャップを補強桁にねじ止めしてください。

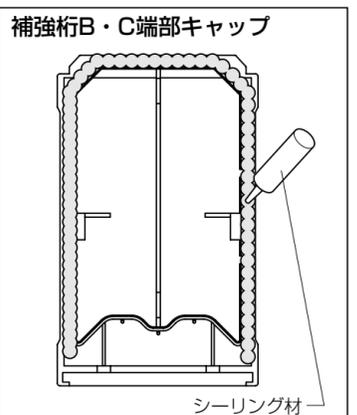
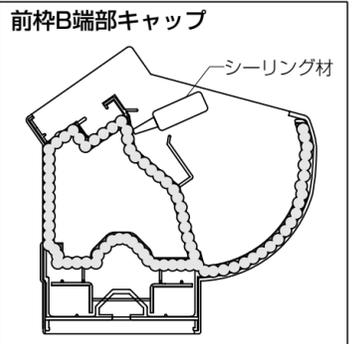


9 キャップの取付け

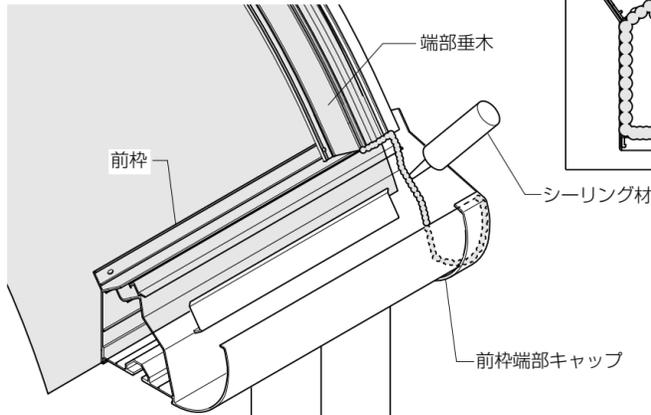
●補強桁の場合



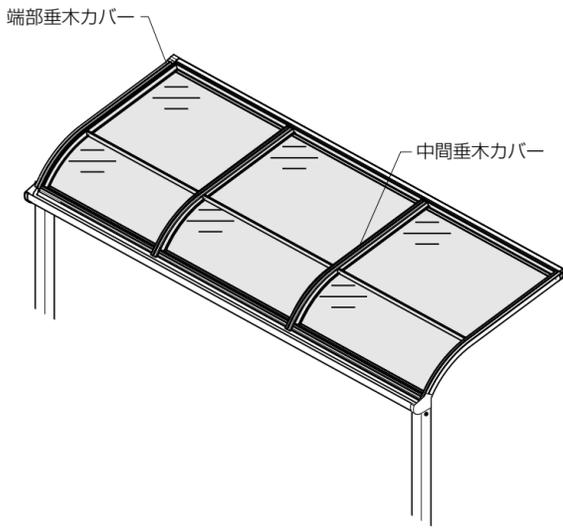
前桢AとBの区別は下図を参照してください。



▲注意
●指定の個所に必ずシーリングしてください。

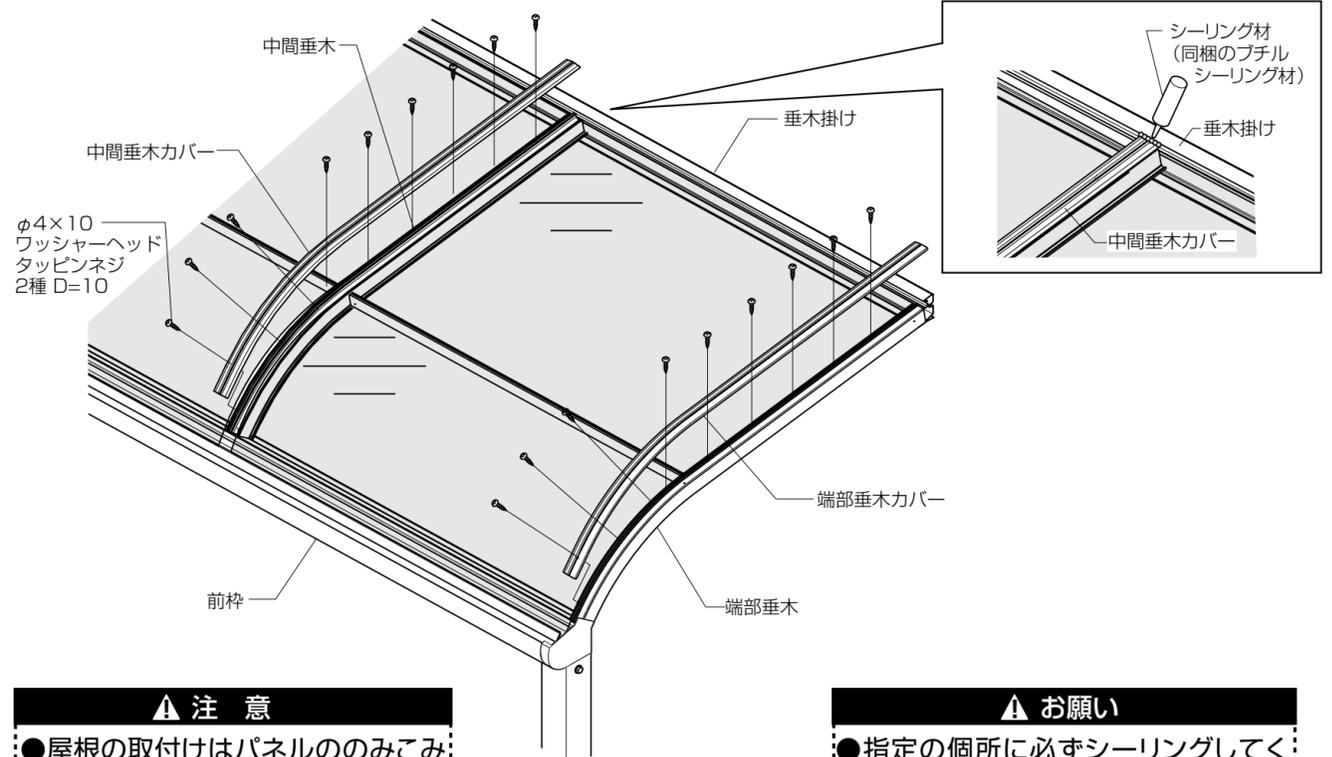


10 垂木カバーの取付け



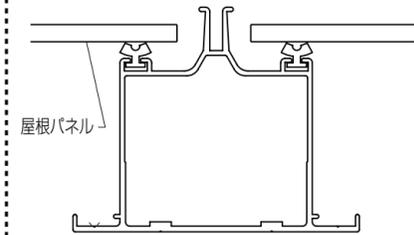
10 垂木カバーの取付け

- ① 垂木カバーを垂木掛け側から押込み、図のようにネジ止めしてください。
- ② 図のようにシーリングしてください。



▲ 注意

- 屋根の取付けはパネルのみこみが左右均等になるようにしてください。

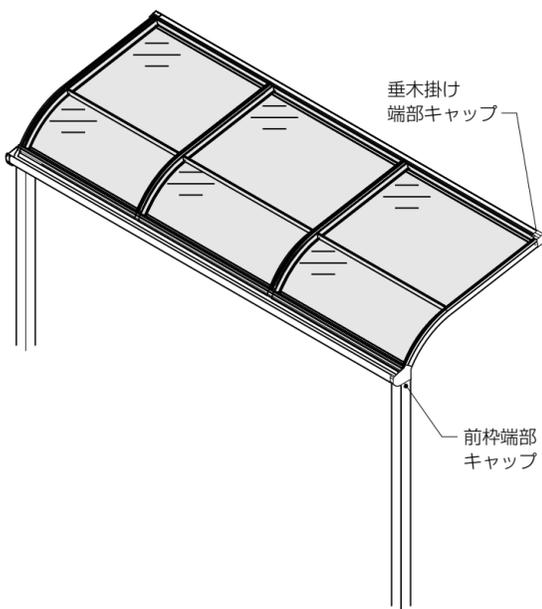


▲ お願い

- 指定の個所に必ずシーリングしてください。
- シリコンシーリングを行なう場合、アクリル板およびポリカーボネート板のひび割れなどが考えられますので、当社指定のアルコール系シーリング材を使用してください。

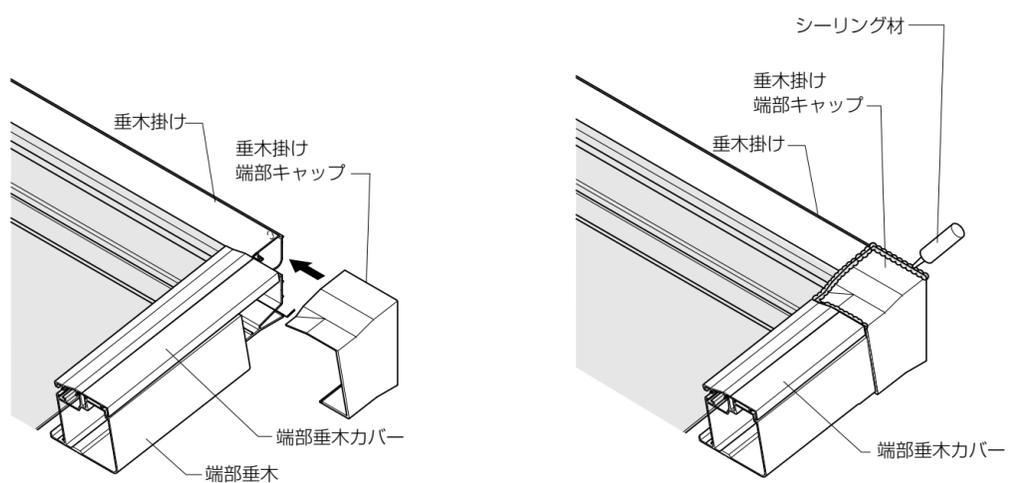
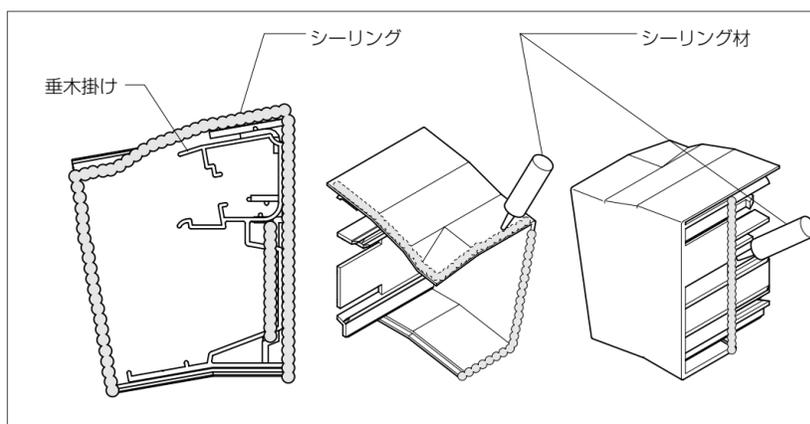
- ・信越化学工業 シーラント72
- ・東芝シリコン トスシール380
- ・トーレシリコン SE960

11 垂木掛け端部キャップの取付け

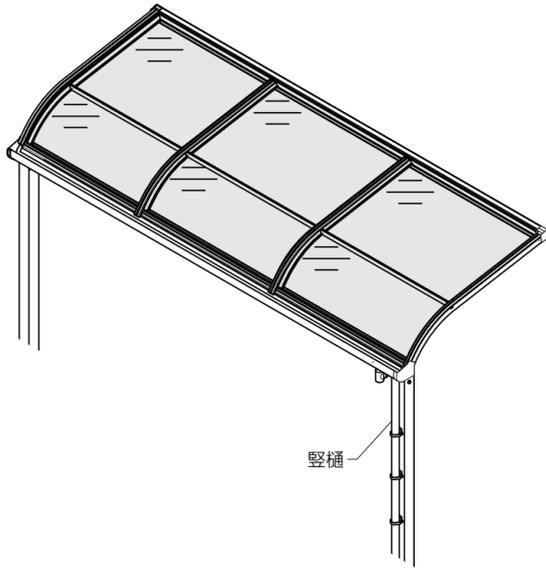


11 垂木掛け端部キャップの取付け

- ① 垂木掛け端部キャップにシーリングした後、キャップを取付けてください。

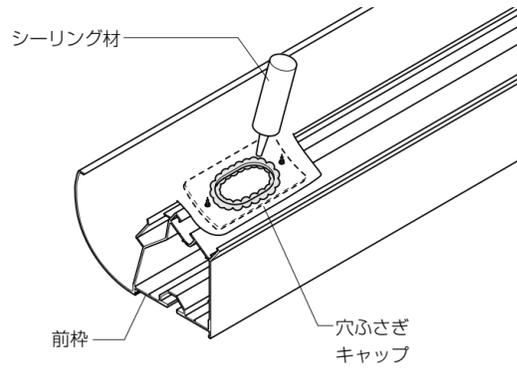


12 雨樋の取付け



12 雨樋の取付け

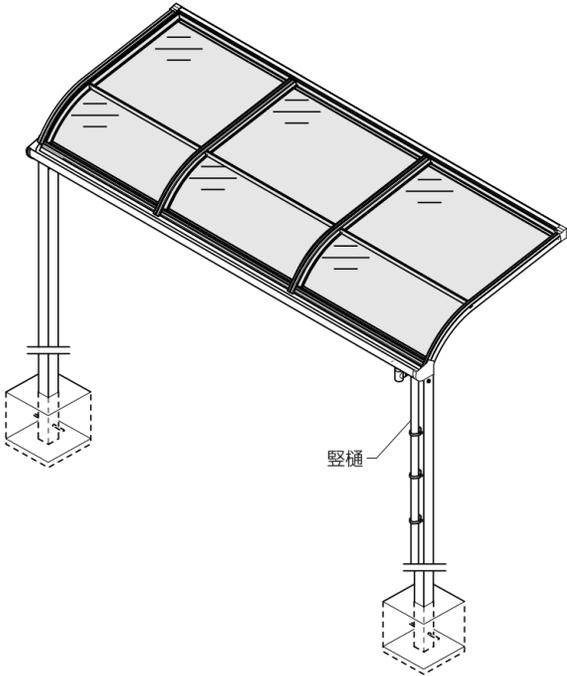
- ①図のように雨樋部品を取付けてください。
 - ②雨樋穴ふさぎキャップ取付け後、図のようにシーリングしてください。
- ※前面スクリーン(オプション)を取付ける場合は、柱の側面に縦樋を取付けてください。



▲ 注意

- 指定の個所に必ずシーリングしてください。

13 柱 (基礎)

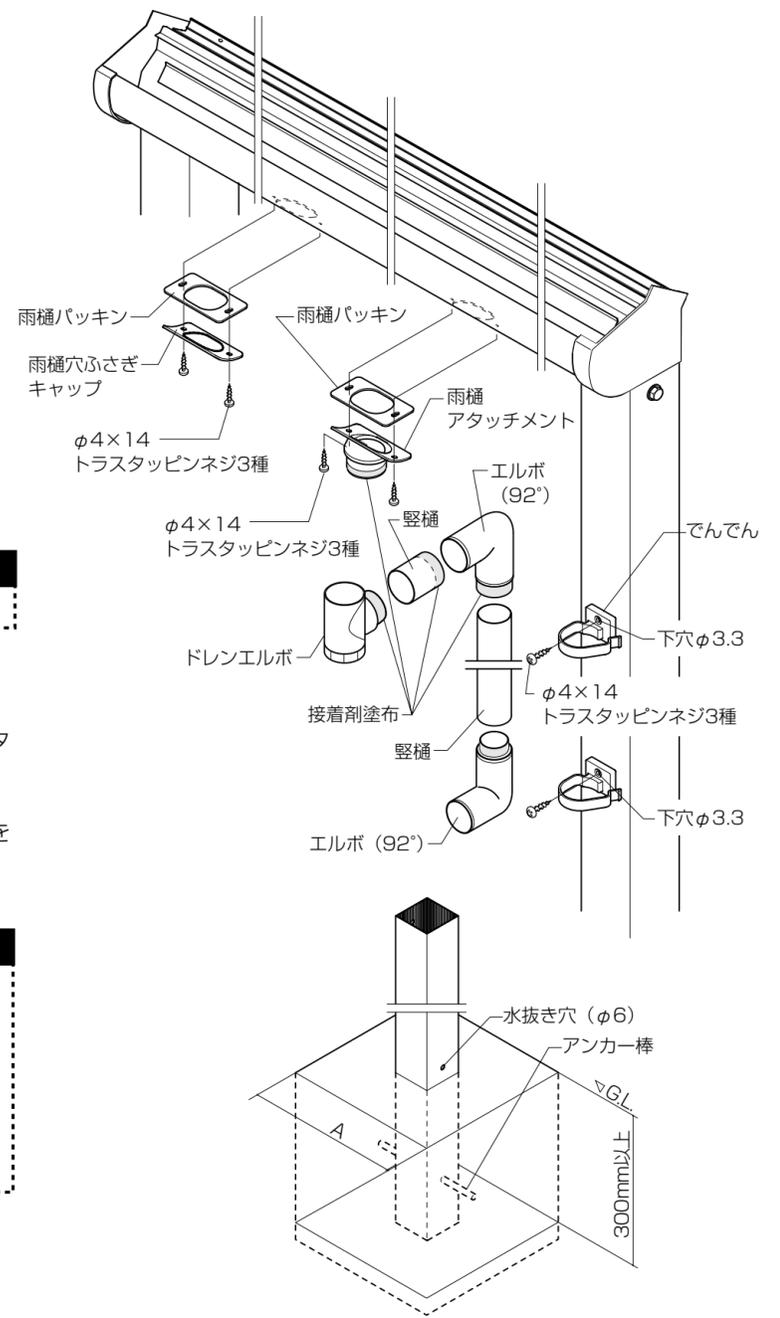


13 柱 (基礎)

- ①図の寸法で、柱埋込み穴をコンクリート(またはモルタル)で埋めてください。
※A寸法は2/12の基礎サイズ表をご覧ください。
※基礎に水がたまりやすい場合は、基礎自体に水こう配をつけてください。
- ②柱と基礎の付け根に水抜き穴(φ6)をあけてください。

▲ 注意

- 地下埋設物(給水管など)に影響をおよぼさないようにしてください。
- コンクリート(またはモルタル)に急結材は絶対に使用しないでください。
- 海砂はアルミを腐食させるおそれがありますので、水洗いしたものを御使用ください。



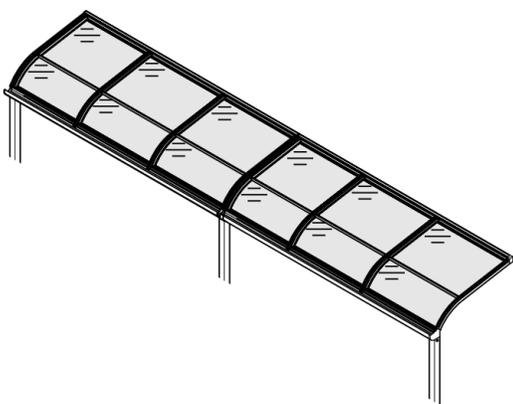
■ 連棟タイプの場合1

※連棟時の間口部材(前枠・垂木掛け)の切り詰めは不要です。

1 前枠の加工

2 垂木掛けの取付け

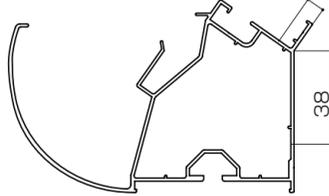
- ### 3 前枠・補強桁連結部の組立て……
- ①前枠スリーブの取付け
 - ②前枠ジョイントカバーの取付け



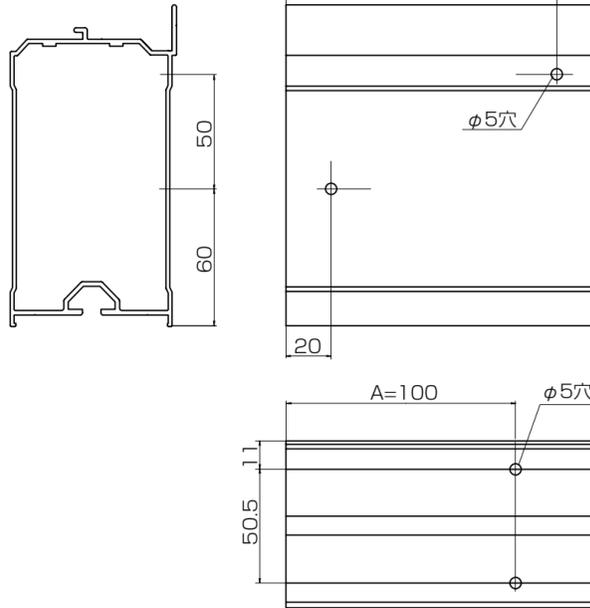
1 前枠・補強桁の加工

- ①前枠・補強桁の連結する側の端部に図のようにφ5の穴をあけてください。

●前枠の加工



●補強桁Bの加工

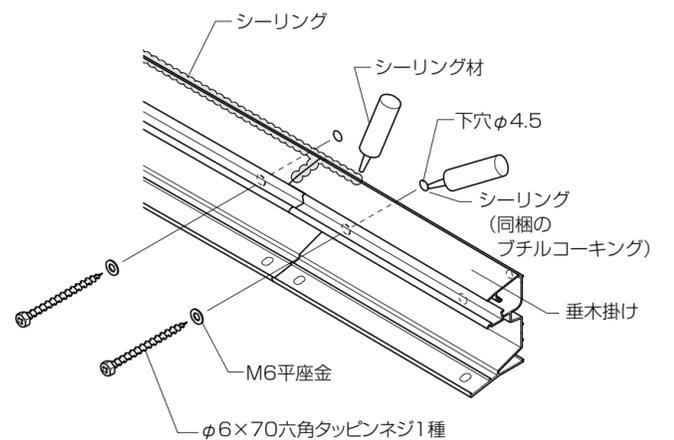
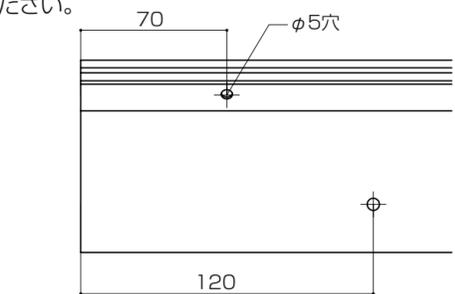


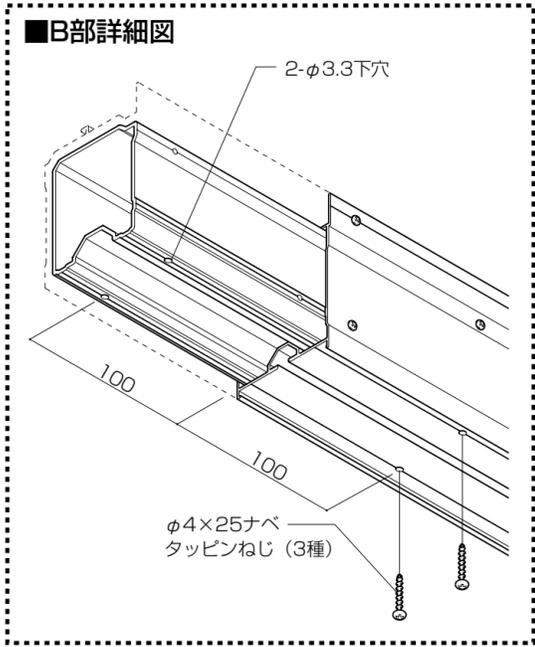
2 垂木掛けの取付け

- ①垂木掛けの躯体取付け穴(φ6.5)を柱や間柱など躯体構造位置に合わせてあけ直した後取付けてください。

▲ 注意

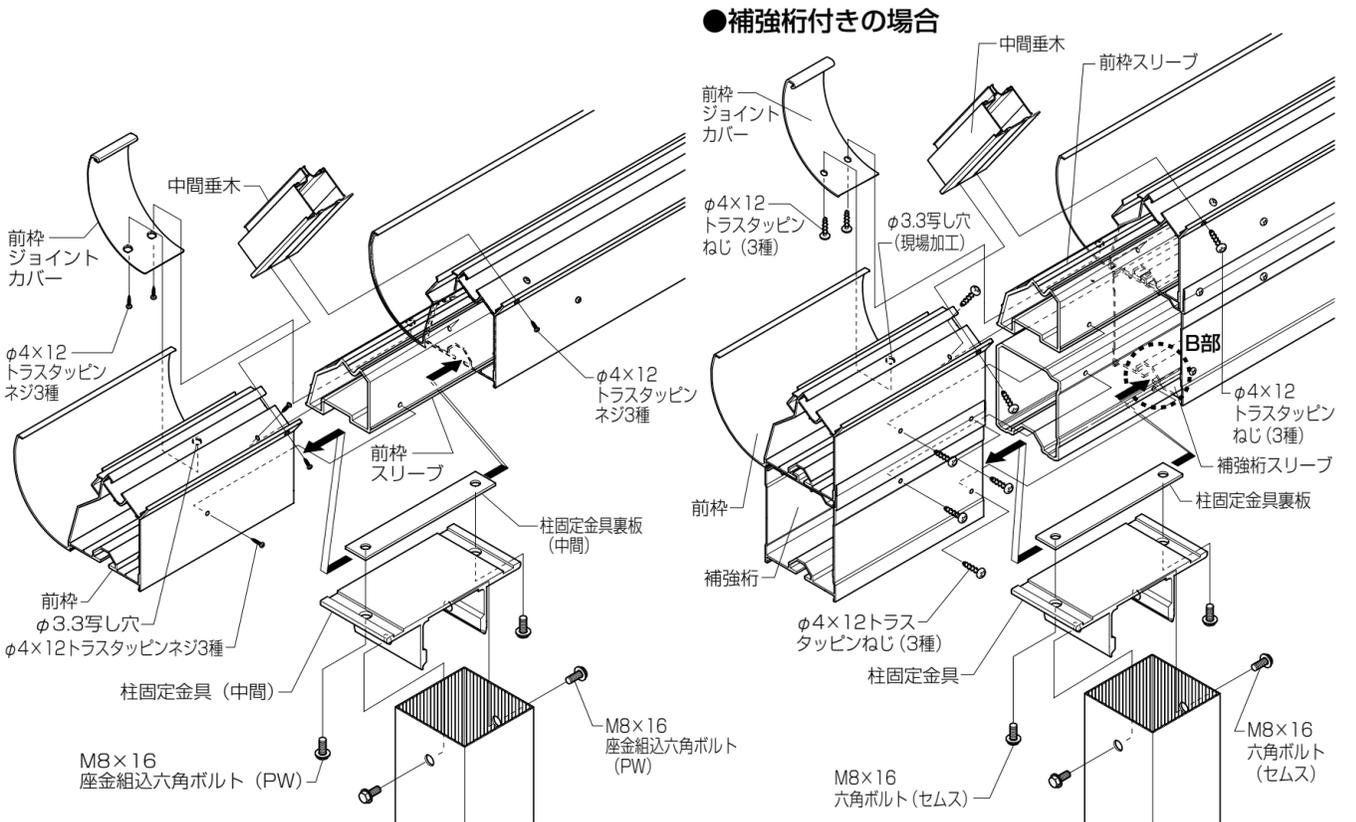
- 指定の個所に必ずシーリングしてください。



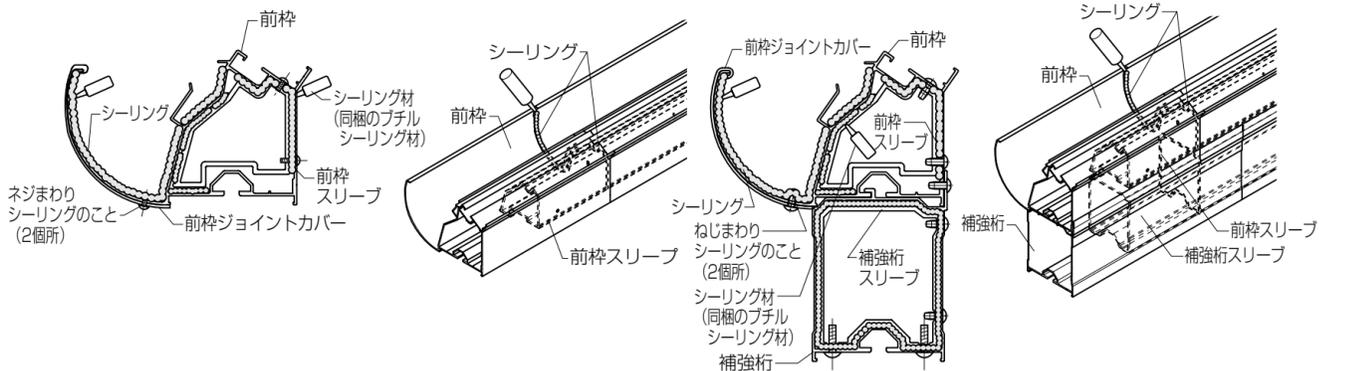


3 前枠・補強桁連結部の組立て

- ①前枠を前枠スリーブにネジ止めします。
 - ②補強桁付きの場合、補強桁を補強桁スリーブにねじ止めします。
 - ③前枠ジョイントカバーをネジ止めします。
- ※連結部には垂木と柱が取付きます。
 連結の際、柱は連結部への取付けを基本としますが、止む得ない場合は、移動しても差し支えありません。
 ※前面スクリーン(オプション)を取付ける場合は、前枠ジョイントカバーは取付けないでください。



※ジョイント部シーリング箇所



▲注意

●指定の箇所に必ずシーリングしてください。

■連棟タイプの場合2 (600タイプ2.5間通しを使った連棟の場合)

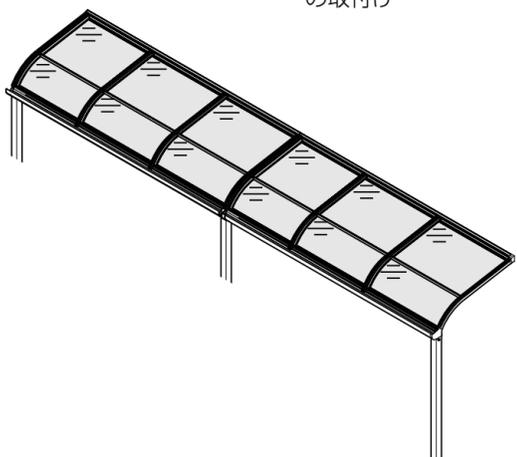
※連棟時の間口部材(前枠・垂木掛け)の切り詰めは不要です。
 ※「前枠の加工・垂木掛けの取付け」については「連棟タイプの場合1」と同じです。

1 前枠の加工

2 前枠の組立て

3 垂木掛けの取付け

- 4 前枠連結部の組立て**……
- ①前枠スリーブの取付け
 - ②前枠ジョイントカバーの取付け

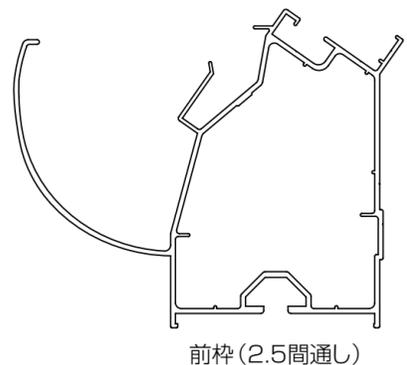
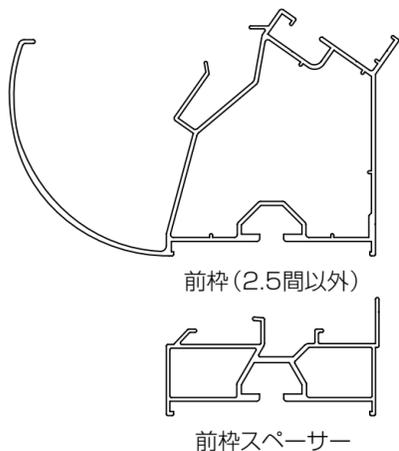


1 前枠の加工

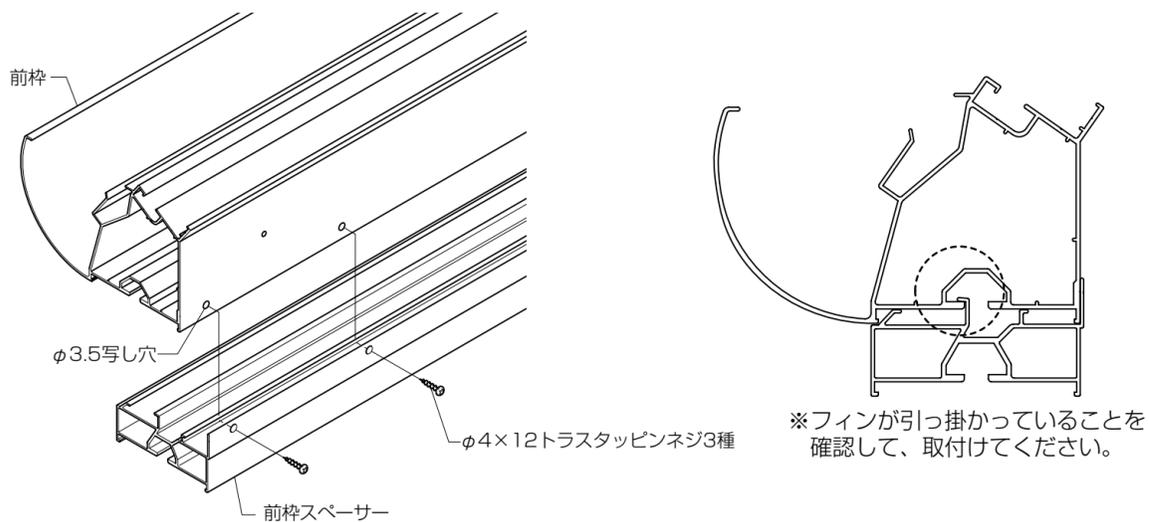
前枠の加工については「連棟タイプの場合1」を参照してください。

2 前枠の組立て

※600タイプ2.5間通しとの連結の場合、2.5間以外の前枠に前枠スペーサーを取付



①図のように標準の前枠に前枠スペーサーを合わせ、φ3.5の写し穴をあけ、固定してください。



3 垂木掛けの取付け

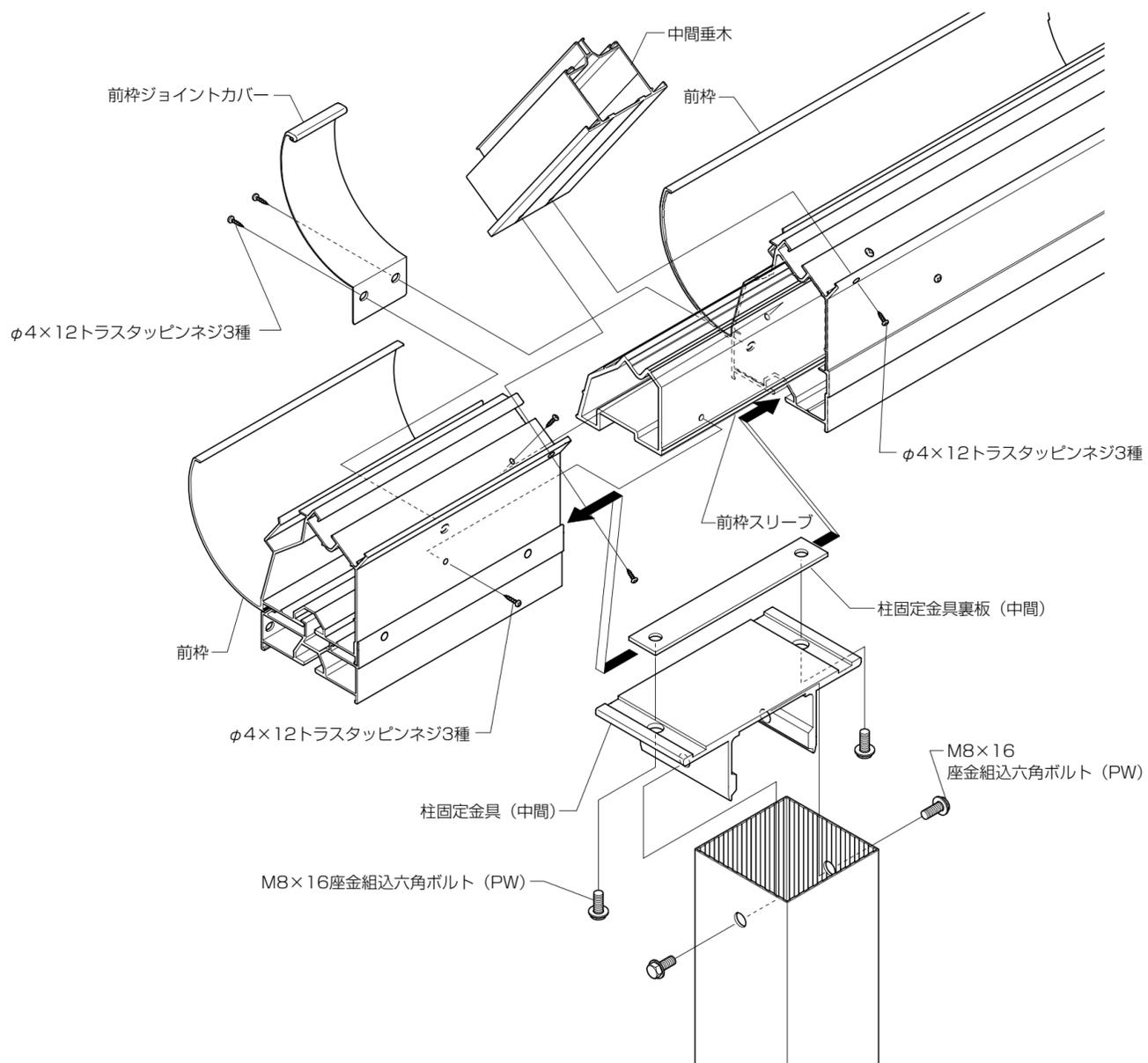
「連棟タイプの場合1」を参照してください。

4 前枠連結部の組立て

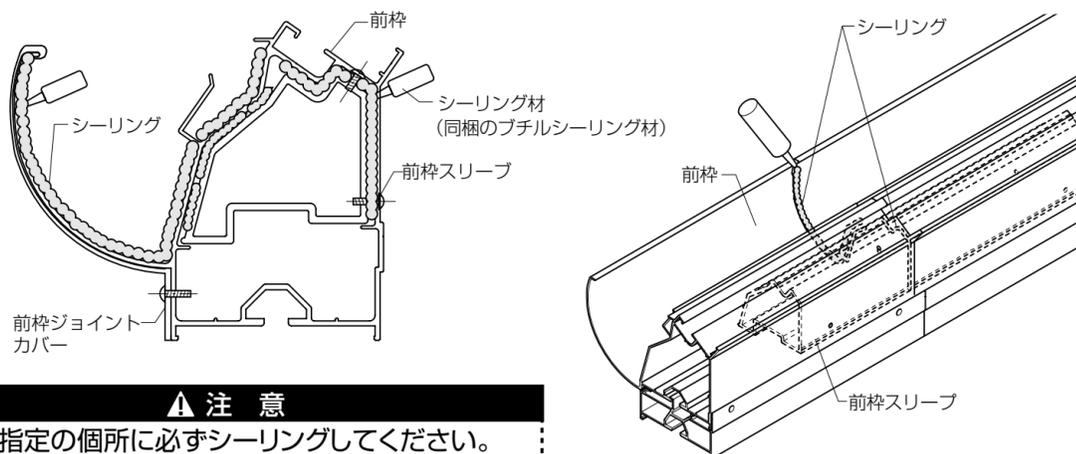
連結部の取付方法については、「連棟タイプの場合1」を参照してください。

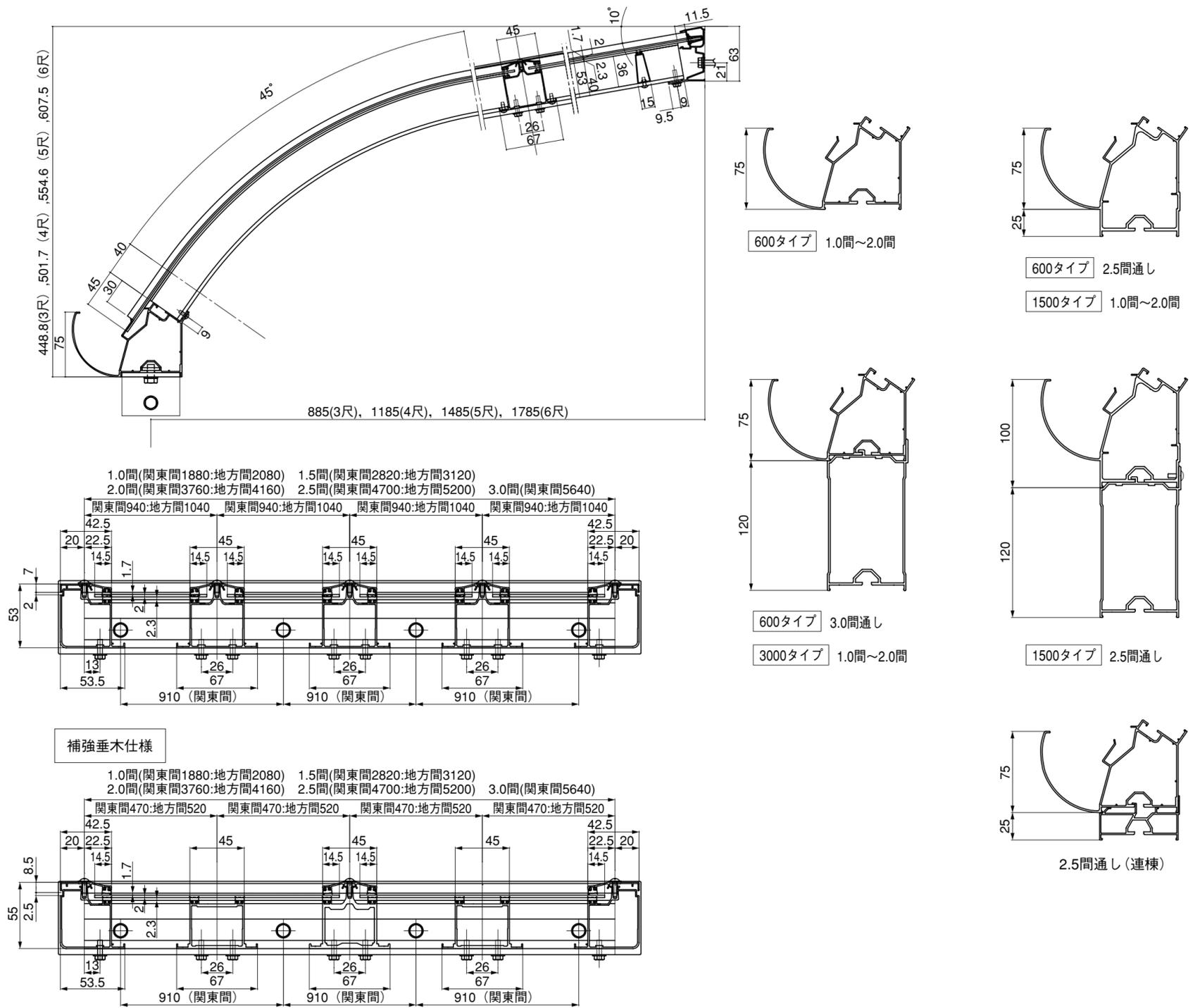
※前枠ジョイント部については、下図を参照してください。

※前面スクリーン（オプション）を取付ける場合は、前枠ジョイントカバーは取付けないでください。

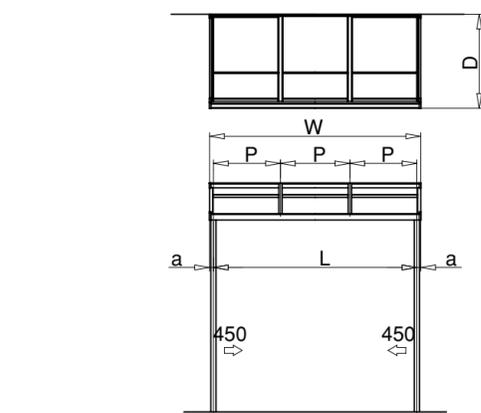


※ジョイント部シーリング箇所

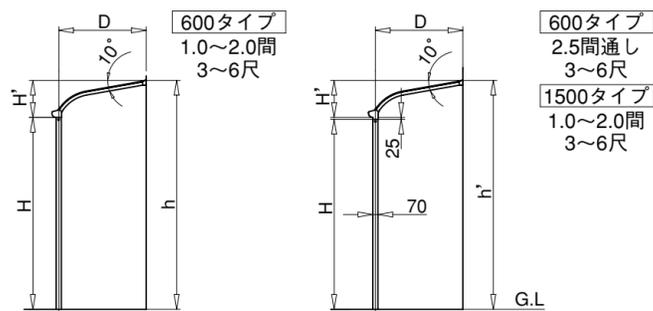




●単体



<柱を基礎で固定する場合> (1階設置)

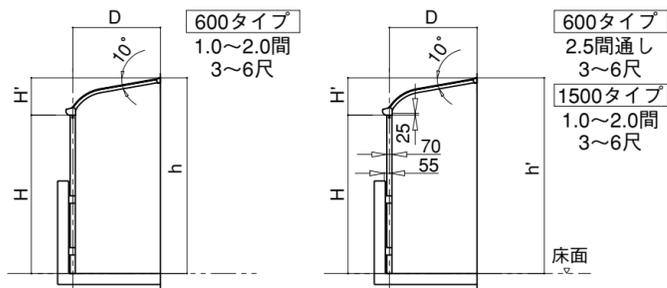


高さ

呼称	H	H'	h
3尺	2350	448.8	2798.8
4尺		501.7	2851.7
5尺		554.6	2904.6
6尺		607.5	2957.5

*h' 2.5間通しの場合は、h+25
 ※本図の柱の長さは標準柱を示します。
 長尺柱は標準柱の+600mmになります。

<柱を造り付けバルコニーに固定する場合>



高さ

呼称	H	H'	h
3尺	2050	448.8	2498.8
4尺		501.7	2551.7
5尺		554.6	2604.6
6尺		607.5	2657.5

*h' 2.5間通しの場合は、h+25
 ※本図の柱の長さは標準柱を示します。
 長尺柱は標準柱の+450mmになります。

出幅

呼称	D
3尺	885
4尺	1185
5尺	1485
6尺	1785

間口 (関東間) P=940

呼称	W	600タイプ		1500・3000タイプ		87
		L	a	L	a	
1.0間	1920	1850	35	1746		
1.5間	2860	2755	52.5	2686		
2.0間	3800	3650	75	3626		
2.5間通し (600・1500タイプのみ)	4740	4605	67.5	4566		
3.0間通し (600タイプのみ)	5680	5506	87	—	—	

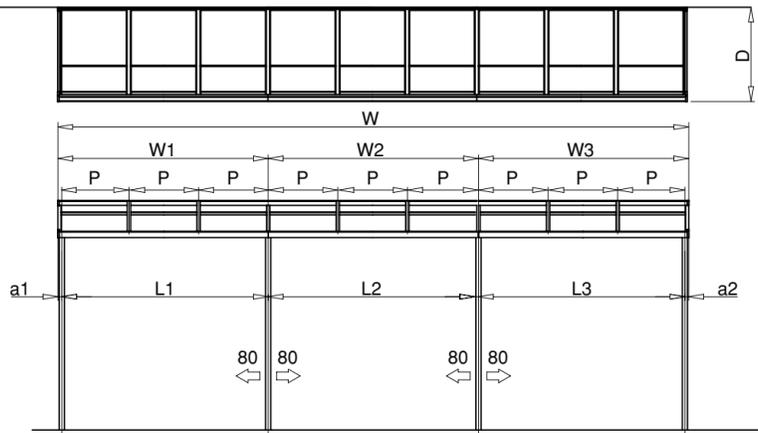
間口 (関西間) P=1040

呼称	W	600タイプ		1500タイプ		87
		L	a	L	a	
1.0間	2120	2050	35	1946		
1.5間	3160	3005	77.5	2986		
2.0間	4200	3960	120	4026		
2.5間通し (600タイプのみ)	5240	5055	92.5	—	—	

間口 (九州・四国間) P=1040

呼称	W	600タイプ		1500タイプ		87
		L	a	L	a	
1.0間	2120	1945	87.5	1946		
1.5間	3160	2900	130	2986		
2.0間	4200	3855	172.5	4026		
2.5間通し (600タイプのみ)	5240	4845	197.5	—	—	

●連棟



間口(関東間) P=940

呼称	W	W1	W2	W3	600タイプ				1500・3000タイプ(a=87)			
					L1	L2	L3	a1	a2	L1	L2	L3
2.5間(1.0+1.5)	4740	1900	2840	—	1850	2755	—	50	85	1813	2753	—
3.0間(1.5+1.5)	5680	2840	2840	—	2755	2755	—	85	85	2753	2753	—
3.5間(1.5+2.0)	6620	2840	3780	—	2755	3650	—	85	130	2753	3693	—
4.0間(2.0+2.0)	7560	3780	3780	—	3650	3650	—	130	130	3693	3693	—
4.5間(2.0+2.5)	8500	3780	4720	—	3650	4605	—	130	115	3693	4633	—
5.0間(2.5+2.5)	9440	4720	4720	—	4605	4605	—	115	115	4633	4633	—
5.5間(2.0+1.0+2.0)	10380	3780	2820	3780	3650	2755	3650	162.5	162.5	3693	2820	3693
6.0間(2.0+2.0+2.0)	11320	3780	3760	3780	3650	3650	3650	185	185	3693	3760	3693
6.5間(2.0+2.5+2.0)	12260	3780	4700	3780	3650	4605	3650	177.5	177.5	3693	4700	3693
7.0間(2.5+2.0+2.5)	13200	4720	3760	4720	4605	3650	4605	170	170	4633	3760	4633

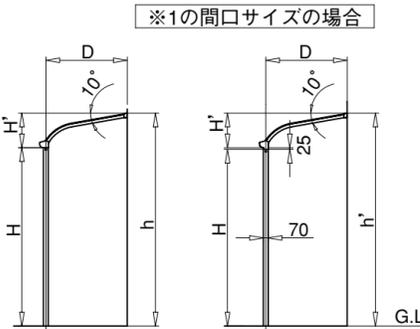
3000タイプには2.5間の連棟はありません。1.0~2.0間の組み合わせにしてください。
その場合のa1,2寸法は87mmです。連棟時の柱は連棟部に施工してください。

間口(関西間) P=1040

呼称	W	W1	W2	W3	600タイプ				1500タイプ(a=87)			
					L1	L2	L3	a1	a2	L1	L2	L3
2.5間(1.0+1.5)	5240	2100	3140	—	2050	3005	—	50	135	2013	3053	—
3.0間(1.5+1.5)	6280	3140	3140	—	3005	3005	—	135	135	3053	3053	—
3.5間(1.5+2.0)	7320	3140	4180	—	3005	3960	—	135	220	3053	4093	—
4.0間(2.0+2.0)	8360	4180	4180	—	3960	3960	—	220	220	4093	4093	—
4.5間(2.0+2.5)	9400	4180	5220	—	3960	5055	—	220	165	—	—	—
5.0間(2.5+2.5)	10440	5220	5220	—	5055	5055	—	165	165	—	—	—
5.5間(2.0+1.0+2.0)	11480	4180	3120	4180	3959.5	3005	3959.5	278	278	4093	3120	4093
6.0間(2.0+2.0+2.0)	12520	4180	4160	4180	3960	3960	3960	320	320	4093	4160	4093
6.5間(2.0+2.5+2.0)	13560	4180	5200	4180	3959.5	5055	3959.5	293	293	—	—	—
7.0間(2.5+2.0+2.5)	14600	5220	4160	5220	5055	3960	5055	265	265	—	—	—

1500タイプには2.5間の連棟はありません。1.0~2.0間の組み合わせにしてください。
その場合のa1,2寸法は87mmです。連棟時の柱は連棟部に施工してください。

<柱を基礎で固定する場合> (1階設置)



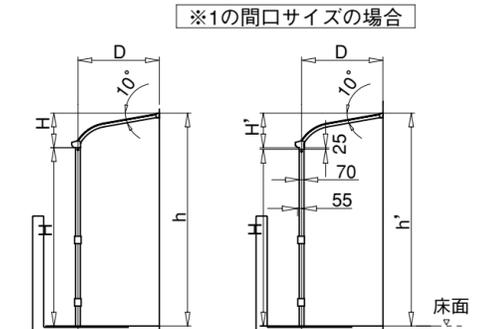
高さ

呼称	H	H'	h
3尺	2350	448.8	2798.8
4尺		501.7	2851.7
5尺		554.6	2904.6
6尺		607.5	2957.5

※本図の柱の長さは標準柱を示します。長尺柱は標準柱の+600mmになります。

*h' 2.5間通しの前枠を使用した場合はh+25

<柱を造り付けバルコニーに固定する場合>



高さ

呼称	H	H'	h
3尺	2050	448.8	2498.8
4尺		501.7	2551.7
5尺		554.6	2604.6
6尺		607.5	2657.5

※本図の柱の長さは標準柱を示します。長尺柱は標準柱の+450mmになります。

*h' 2.5間通しの前枠を使用した場合はh+25

間口(九州・四国間) P=1040

呼称	W	W1	W2	W3	600タイプ				600タイプ以外(a=87)			
					L1	L2	L3	a1	a2	L1	L2	L3
2.5間(1.0+1.5)	5240	2100	3140	—	1902.5	2942.5	—	197.5	197.5	2013	3053	—
3.0間(1.5+1.5)	6280	3140	3140	—	2900	2900	—	240	240	3053	3053	—
3.5間(1.5+2.0)	7320	3140	4180	—	2900	3855	—	240	325	3053	4093	—
4.0間(2.0+2.0)	8360	4180	4180	—	3855	3855	—	325	325	4093	4093	—
4.5間(2.0+2.5)	9400	4180	5220	—	3855	4810	—	325	410	—	—	—
5.0間(2.5+2.5)	10440	5220	5220	—	4810	4810	—	410	410	—	—	—
5.5間(2.0+1.0+2.0)	11480	4180	3120	4180	3855	2900	3855	435	435	4093	3120	4093
6.0間(2.0+2.0+2.0)	12520	4180	4160	4180	3855	3855	3855	477.5	477.5	4093	4160	4093
6.5間(2.0+2.5+2.0)	13560	4180	5200	4180	3855	4810	3855	520	520	—	—	—
7.0間(2.5+2.0+2.5)	14600	5220	4160	5220	4810	3855	4810	562.5	562.5	—	—	—

1500タイプには2.5間の連棟はありません。1.0~2.0間の組み合わせにしてください。
その場合のa1,2寸法は87mmです。連棟時の柱は連棟部に施工してください。

出幅

呼称	D
3尺	885
4尺	1185
5尺	1485
6尺	1785

■梱包明細書

① 主柱セット(テラス用)

名称	員数			
	A・標準	A・長尺	B・標準	B・長尺
主柱	2	2	2	2
柱固定金具(端部)	2	2	—	—
柱固定金具(中間)	—	—	2	2
柱固定金具裏板(中間)	—	—	2	2
アンカー棒	2	2	2	2
M8×16座金組込六角ボルト(PW)	6	6	8	8
堅樋(φ40)	1	1	1	1
取扱説明書	1	1	1	1

② 中間柱セット(テラス用)

名称	員数	
	標準	長尺
中間柱	1	1
柱固定金具(中間)	1	1
柱固定金具裏板(中間)	1	1
アンカー棒	1	1
M8×16座金組込六角ボルト(PW)	4	4
堅樋(φ40)	1	1

③ 主柱セット(造付屋根用)

名称	員数	
	標準	長尺
主柱	2	2
柱固定金具(端部)	2	2
M8×16座金組込六角ボルト(PW)	6	6
堅樋(φ40)	1	1
取扱説明書	1	1

④ 中間柱セット(造付屋根用)

名称	員数	
	標準	長尺
中間柱	1	1
柱固定金具(中間)	1	1
柱固定金具裏板(中間)	1	1
M8×16座金組込六角ボルト(PW)	4	4
堅樋(φ40)	1	1

⑤ 造付屋根用部品セット

名称	員数	
	1本用	2本用
柱壁付固定部品	2	4
柱キャップ	1	2
M6×85六角ボルト	2	4
M6平座金	4	8
M6パネ座金	2	4
M6袋ナット	2	4
φ4×14ナベタッピンネジ3種	1	2
φ6×70(+)コーチスクリュー	4	8
φ5×12トラスタッピンネジ	2	4

⑥ 長さセット(関東間 関西・九州四国間)

名称	員数				
	1.0間	1.5間	2.0間	2.5間通し	3.0間通し
前枠	1	1	1	1	1
垂木掛け	1	1	1	1	1
グレチャン	2	3	4	5	6
堅樋(φ40) L=800	1	1	1	1	1

⑦ 桁セット

名称	員数	
	1.0~2.0間	2.5・3.0間
補強桁	1	1
φ4×12トラスタッピンネジ3種	5	8

⑧ 野縁セットA1

名称	員数							
	2本入	3本入	4本入	5本入	6本入	8本入	10本入	12本入
野縁A1	2	3	4	5	6	8	10	12

⑨ 野縁セットA2(ハーフピッチ用)

名称	員数				
	4本入	6本入	8本入	12本入	16本入
野縁A2(ハーフピッチ用)	4	6	8	12	16

⑩ 野縁セットB

名称	員数							
	2本入	3本入	4本入	5本入	6本入	8本入	10本入	
野縁B	2	3	4	5	6	8	10	

⑪ 前枠スパーサーセット(関東間 関西・九州四国間)

名称	員数		
	1.0間	1.5間	2.0間
前枠スパーサー	1	1	1
φ4×12トラスタッピンネジ3種	5	5	5

⑫ 端部垂木セット

名称	員数			
	3尺	4尺	5尺	6尺
端部垂木(右)	1	1	1	1
端部垂木(左)	1	1	1	1
端部垂木カバー(右)	1	1	1	1
端部垂木カバー(左)	1	1	1	1

⑬ 中間垂木セット

名称	員数											
	3尺			4尺			5尺			6尺		
	1本入	2本入	3本入									
中間垂木	1	2	3	1	2	3	1	2	3	1	2	3
中間垂木カバー	1	2	3	1	2	3	1	2	3	1	2	3

⑭ 補強垂木セット

名称	員数											
	3本入			4本入			5本入			6本入		
	2尺	3尺	4尺									
補強垂木	2	3	4	2	3	4	2	3	4	2	3	4

⑮ 長さ連結材セット(前枠用)

名称	員数
前枠スリーブ	1

■ 梱包明細書

16 600タイプ部品セット(単体)

名 称	員 数																			
	1.0間				1.5間				2.0間				2.5間通し				3.0間通し (関東間のみ)			
	3R	4R	5R	6R	3R	4R	5R	6R	3R	4R	5R	6R	3R	4R	5R	6R	3R	4R	5R	6R
前枠端部キャップ(右)	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
前枠端部キャップ(左)	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
垂木掛け端部キャップ(右)	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
垂木掛け端部キャップ(左)	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
φ4×12トラスタッピンネジ3種	8	8	13	13	13	13	19	19	17	17	26	26	21	21	32	32	26	26	39	39
φ4×10ワッシャーヘッドタッピンネジ2種 D=10	23	29	36	42	30	39	47	55	38	48	58	68	45	57	69	81	53	67	81	95
M4×12(+六角ボルト)	4	4	4	4	6	6	6	6	8	8	8	8	10	10	10	10	13	13	13	13
M4平座金	4	4	4	4	6	6	6	6	8	8	8	8	10	10	10	10	13	13	13	13
φ6×70六角タッピンネジ1種	3	3	3	3	4	4	4	4	5	5	5	5	6	6	6	6	7	7	7	7
M6平座金	3	3	3	3	4	4	4	4	5	5	5	5	6	6	6	6	7	7	7	7
ブチルシーリング材	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
φ4×12トラスタッピンネジ1種	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	—	—	—	—	2	2	2	2
φ4×18トラスタッピンネジ1種	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2	2	2	2	—	—	—	—
取付説明書	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
雨樋アタッチメント	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
穴ふさぎキャップ	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
雨樋バックキ	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
エルボ (92°)	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
ドレンエルボ	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
でんでん	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3
接着剤	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
φ4×14トラスタッピンネジ3種	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7

17 600タイプ部品セット(連棟)

名 称	員 数																			
	1.0間				1.5間				2.0間				2.5間通し							
	3R	4R	5R	6R	3R	4R	5R	6R	3R	4R	5R	6R	3R	4R	5R	6R				
前枠ジョイントカバー	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
φ4×12トラスタッピンネジ3種	15	15	19	19	19	19	26	26	24	24	32	32	28	28	39	39	28	28	39	39
φ4×10ワッシャーヘッドタッピンネジ2種 D=10	15	19	24	28	23	29	36	42	30	39	47	55	38	48	58	68	45	57	69	81
M4×12(+六角ボルト)	4	4	4	4	6	6	6	6	8	8	8	8	10	10	10	10	13	13	13	13
M4平座金	4	4	4	4	6	6	6	6	8	8	8	8	10	10	10	10	13	13	13	13
φ6×70六角タッピンネジ1種	3	3	3	3	4	4	4	4	5	5	5	5	6	6	6	6	7	7	7	7
M6平座金	3	3	3	3	4	4	4	4	5	5	5	5	6	6	6	6	7	7	7	7
ブチルシーリング材	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
雨樋アタッチメント	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
穴ふさぎキャップ	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
雨樋バックキ	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
エルボ (92°)	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
ドレンエルボ	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
でんでん	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3
接着剤	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
φ4×14トラスタッピンネジ3種	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7

18 1500タイプ部品セット(単体)

名 称	員 数																			
	1.0間				1.5間				2.0間				2.5間通し							
	3R	4R	5R	6R	3R	4R	5R	6R	3R	4R	5R	6R	3R	4R	5R	6R				
前枠端部キャップ(右)	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
前枠端部キャップ(左)	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
垂木掛け端部キャップ(右)	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
垂木掛け端部キャップ(左)	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
φ4×12トラスタッピンネジ3種	8	8	13	13	13	13	19	19	17	17	26	26	21	21	32	32	26	26	39	39
φ4×10ワッシャーヘッドタッピンネジ2種 D=10	23	29	36	42	30	39	47	55	38	48	58	68	45	57	69	81	53	67	81	95
M4×12(+六角ボルト)	4	4	4	4	6	6	6	6	8	8	8	8	10	10	10	10	13	13	13	13
M4平座金	4	4	4	4	6	6	6	6	8	8	8	8	10	10	10	10	13	13	13	13
φ6×70六角タッピンネジ1種	3	3	3	3	4	4	4	4	5	5	5	5	6	6	6	6	7	7	7	7
M6平座金	3	3	3	3	4	4	4	4	5	5	5	5	6	6	6	6	7	7	7	7
ブチルシーリング材	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
φ4×18トラスタッピンネジ1種	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
取付説明書	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
雨樋アタッチメント	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
穴ふさぎキャップ	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
雨樋バックキ	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
エルボ (92°)	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
ドレンエルボ	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
でんでん	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3
接着剤	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
φ4×14トラスタッピンネジ3種	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7

19 1500タイプ部品セット(連棟)

名 称	員 数																			
	1.0間				1.5間				2.0間				2.5間通し							
	3R	4R	5R	6R	3R	4R	5R	6R	3R	4R	5R	6R	3R	4R	5R	6R				
前枠ジョイントカバー	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
φ4×12トラスタッピンネジ3種	15	15	19	19	19	19	26	26	24	24	32	32	28	28	39	39	28	28	39	39
φ4×10ワッシャーヘッドタッピンネジ2種 D=10	15	19	24	28	23	29	36	42	30	39	47	55	38	48	58	68	45	57	69	81
M4×12(+六角ボルト)	4	4	4	4	6	6	6	6	8	8	8	8	10	10	10	10	13	13	13	13
M4平座金	4	4	4	4	6	6	6	6	8	8	8	8	10	10	10	10	13	13	13	13
φ6×70六角タッピンネジ1種	3	3	3	3	4	4	4	4	5	5	5	5	6	6	6	6	7	7	7	7
M6平座金	3	3	3	3	4	4	4	4	5	5	5	5	6	6	6	6	7	7	7	7
ブチルシーリング材	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
雨樋アタッチメント	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
穴ふさぎキャップ	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
雨樋バックキ	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
エルボ (92°)	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
ドレンエルボ	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
でんでん	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3
接着剤	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
φ4×14トラスタッピンネジ3種	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7

■ 梱包明細書

20 3000タイプ部品セット (単体)

名 称	員 数											
	1.0間				1.5間				2.0間			
	3尺	4尺	5尺	6尺	3尺	4尺	5尺	6尺	3尺	4尺	5尺	6尺
前枠端部キャップ(右)	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
前枠端部キャップ(左)	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
垂木掛け端部キャップ(右)	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
垂木掛け端部キャップ(左)	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
φ4×12トラスタッピンネジ3種	17	17	26	26	26	26	39	39	35	35	51	51
φ4×10ワッシャーヘッドタッピンネジ2種 D=10	23	29	36	42	30	39	47	55	38	48	58	68
M4×12(+六角)ボルト	8	8	8	8	13	13	13	13	17	17	17	17
M4平座金	8	8	8	8	13	13	13	13	17	17	17	17
φ6×70六角タッピンネジ1種	3	3	3	3	4	4	4	4	5	5	5	5
M6平座金	3	3	3	3	4	4	4	4	5	5	5	5
ブチルシーリング材	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
φ4×12トラスタッピンネジ1種	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
取付説明書	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
雨樋アタッチメント	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
穴ふさぎキャップ	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
雨樋パッキン	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
エルボ (92°)	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
ドレンエルボ	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
でんでん	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3
接着剤	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
φ4×14トラスタッピンネジ3種	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7

21 3000タイプ部品セット (連棟)

名 称	員 数											
	1.0間				1.5間				2.0間			
	3尺	4尺	5尺	6尺	3尺	4尺	5尺	6尺	3尺	4尺	5尺	6尺
前枠ジョイントカバー	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
φ4×12トラスタッピンネジ3種	24	24	32	32	32	32	45	45	41	41	57	57
φ4×10ワッシャーヘッドタッピンネジ2種 D=10	15	19	24	28	23	29	36	42	30	39	47	55
M4×12(+六角)ボルト	8	8	8	8	13	13	13	13	17	17	17	17
M4平座金	8	8	8	8	13	13	13	13	17	17	17	17
φ6×70六角タッピンネジ1種	3	3	3	3	4	4	4	4	5	5	5	5
M6平座金	3	3	3	3	4	4	4	4	5	5	5	5
ブチルシーリング材	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
雨樋アタッチメント	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
穴ふさぎキャップ	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
雨樋パッキン	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
エルボ (92°)	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
ドレンエルボ	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
でんでん	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3
接着剤	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
φ4×14トラスタッピンネジ3種	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7

22 桁キャップセット

名 称	員 数
	補強桁BC
補強桁BC端部キャップ	2
φ4×12トラスタッピンネジ3種	2

23 長さ連結材セット (桁用)

名 称	員 数
	補強桁スリーブ
φ4×12トラスタッピンネジ3種	4
φ4×25ナベタッピンネジ3種	4

24 アクリル・ポリカーボネート・熱線遮断ポリカーボネート屋根パネルセット

名 称	員 数											
	3尺			4尺			5尺			6尺		
	2枚入	3枚入	4枚入									
パネル3尺 (関東間/1029.5×924 t=2.0) (関西 九州・四国間/ 1029.5×1024 t=2.0)	2	3	4	—	—	—	—	—	—	—	—	—
パネル4尺 (関東間/1334×924 t=2.0) (関西 九州・四国間/ 1334×1024 t=2.0)	—	—	—	2	3	4	—	—	—	—	—	—
パネル5尺 (関東間/1638.5×924 t=2.0) (関西 九州・四国間/ 1638.5×1024 t=2.0)	—	—	—	—	—	—	2	3	4	—	—	—
パネル6尺 (関東間/1943.5×924 t=2.0) (関西 九州・四国間/ 1943.5×1024 t=2.0)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2	3	4